

苫小牧市美術博物館 中庭展示 vol.4

千代明 | 起源 — 全てはそこから…

2014.9.27 | 土 | — 2015.1.25 | 日 |

苫小牧市美術博物館 中庭展示 スペース

休館日/毎週月曜日・12月29日(月)～1月3日(土)

(ただし、月曜が祝日の時は開館し、その翌日が休館となります。)

開館時間/9:30～17:00(入館は16:30まで)

観覧料/一般:300円(240円)

大・高校生:200円(140円)

小中学生:無料

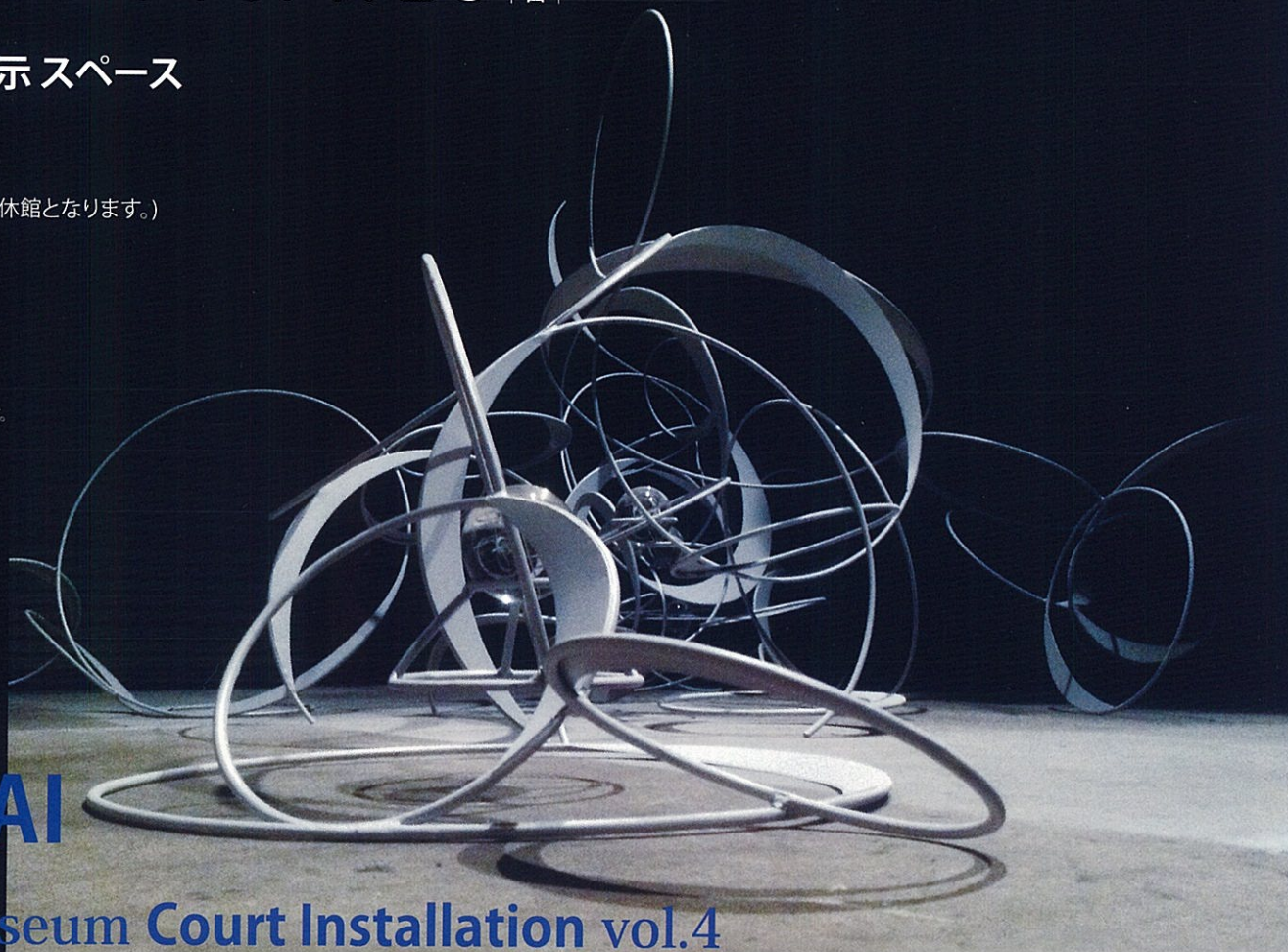
※()内は10名様以上の団体料金

※観覧料の免除規定がありますのでご相談ください。

※年間観覧券でご覧になれます。

※会期中開催の企画展、常設展示もあわせてご覧いただけます。

※11月3日(月) 文化の日は無料で観覧できます。



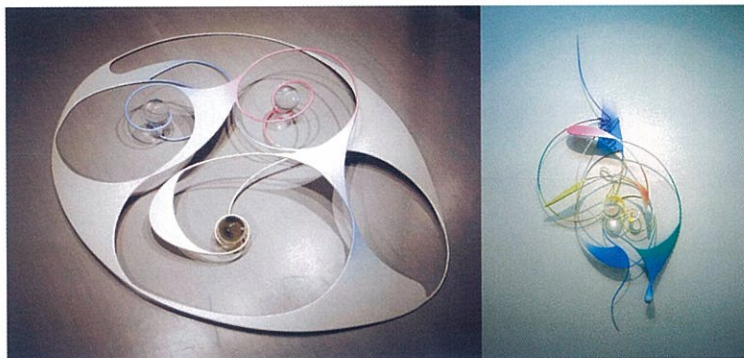
AKIRA SENDAI

Tomakomai City Museum Court Installation vol.4

千代明 起源—全てはそこから…

「中庭展示 - Court Installation -」は、当館の中庭スペースにおいて、その空間を活用した作品を個展形式により紹介するシリーズ企画です。第4回目となる本展では、せんだいあきら千代明の「起源」をテーマとした新作を紹介いたします。

千代明(1957～)は、スペイン、フランス滞在を経て現在北海道沙流郡日高町を拠点に創作活動を行っています。近年は、鉄を素材に水の流れや波、植物といった自然界から喚起されるイメージ、あるいは未知の生命体などをイメージさせる艶やかな質感と流線型のフォルムが印象的な立体作品を制作しています。千代が作品に込める宇宙や自然界のエネルギーというテーマからは、自らを取り巻く自然環境や、生命を構成する要素そのものへの関心に深く結びつく表現が生み出されています。ウレタン系塗料による独特な存在感、光沢感のある多様な色彩、そして軽やかでのびやかな造形は、まるでたっぷりと絵の具を含んだ筆を空間に滑らせたかのように、立体作品でありながら絵画的な様相を併せ持つ作品といえるでしょう。



画像/表:千代明(起源)2014年 鉄・ウレタン塗装
裏右:千代明(音色)2006年 鉄・ウレタン塗装(参考作品)
裏左:千代明(SOUND RAIN)2006年 鉄・ウレタン塗装(参考作品)
※出品作品は写真とは異なる場合があります。

千代明 略歴

- 1957年 門別町字豊郷生まれ
- 1975年 北海道美術協会展 初出品初入選(以後毎年入選)(札幌市民会館/札幌)
- 1980年 札幌美術学園造形科卒業
北海道美術協会展 協会賞受賞 同会友推挙(北海道立近代美術館/札幌)
- 1981年 ビエンナーレ・サモラ 入選(サモラ/スペイン)
- 1983年、84年 日本画廊協会展 出品(東京セントラル美術館/東京)
- 1987年 北海道美術協会展 会員推挙(札幌市民ギャラリー/札幌)
- 1992年 「抽象の現在」出品(札幌時計台ギャラリー/札幌)
- 2001年、02年 A.JAIN.MARUNOUCHI.GALLERY 出品 (NEW YORK)
- 2003年 グループ+1 ニューヨーク展出品(CAELUM GALLERY/NEW YORK)
- 2004年 セーラムギャラリー企画展 出品(CAELUM GALLERY/NEW YORK)
- 2009年 グループ+1 ベトナム展出品(ベトナム/ハノイ)
- 2010年 「北海道立体表現展'10」出品
(北海道立近代美術館、本郷新記念札幌彫刻美術館/札幌)
- 2011年 「春香山芸術要塞展2011」出品(銭函)
- 2012年 グループ+1 テグ展(テグ/韓国)
- 2013年 門別図書館郷土資料館20周年記念事業「千代明アート展」個展(日高町)
- 2014年 「第1回品品法邑国際立体展2014」出品(品品法邑/札幌)

関連イベント 千代明 アーティストトーク

日時:11月23日(日)14:00~15:00

場所:苫小牧市美術博物館 研修室A(聴講無料)

申込方法:9月2日(火)9:30よりお電話(0144-35-2550)にてお申込みください。

苫小牧市美術博物館 あみゅー
Tomkomai City Museum

〒053-0011 苫小牧市末広町3丁目9番7号

TEL 0144-35-2550・FAX 0144-34-0408

<http://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/hakubutsukan/>

